



《ご参考資料》

「あそび」を科学的に考え開発した親子の室内あそび場「キドキド」

2014 年来場者数が 243 万人を突破

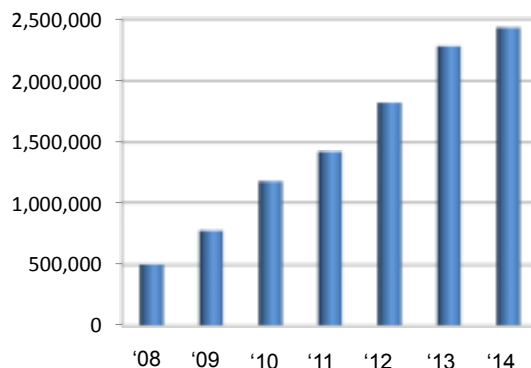
行政との連携や地方出店により地域の子育て支援の核施設へ

子どもの健全な成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売と、あそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、親子に人気の室内あそび場「キドキド」の2014年の年間来場者数が約243万人に達したことをお知らせいたします。前年の約227万人を上回り、過去最多のお客様に来場いただきました。2004年の運営開始以来、来場者数は順調に推移しており、現在は全国21箇所まで店舗を運営しています。

「キドキド」とは、子どもの“こころ・頭・からだ”のバランスがとれた発育をサポートし、運動やあそびを楽しめる屋内あそび場です。運動大国デンマークの体育理論に基づいて開発した、ボーネルンドオリジナルの遊具を中心に、子どもたちが発達段階に応じた多様なあそびを楽しめるよう、工夫をこらして設計しています。常駐するあそびのプロ「プレイリーダー」が、あそびの見本を示してあらゆる体の動きを引き出し、親子のあそびをサポート。通常保育と比較して歩数が約1.5倍、跳ねる・転がるなどの動きの多様性は約2倍という高い運動効果があり、子どもの高い満足度などからリピーターも多く、2014年の来場者数は243万人を記録しました。子どもはのびのびと遊び、保護者の情報交換の場としても活用されており、全国の親子から幅広い支持を集めています。また、一般のお客様に限らず、行政や企業のビジネスパートナーへのショールームとしても機能しています。

昨年は4月に、堺市、厚生労働省大阪労働局、高島屋とともに整備・運営する子育て支援施設「キッズサポートセンターさかい」内に、「キドキド」をオープン。同施設では子どもが存分に体を動かして遊べるほか、子どもと保護者があそびを出発点に気軽に集い・交流し・相談できる場を提供し、子育て支援の充実に取り組んでいます。民間企業・地方自治体・国が協働する子育て支援として、全国でも類を見ない取り組みです。他エリアへも積極的に店舗展開しており、9月には「イオンモール各務原店」がオープン。利用者にニーズの高い親子で遊べる空間を提供し、子どもの健やかな成長をサポートしています。また、情報感度の高いファミリー層の獲得を目指す施設の核テナントとして出店した、「クレド岡山店」や「グランツリー武蔵小杉店」では、子どもから祖父母世代まで幅広い年齢層を顧客ターゲットとし、子育てに携わる人々をつなぐコミュニケーションの場にもなっています。

「キドキド」の年間来場者数推移



当社では子どもの成長に寄与する豊かなあそび場を社会のインフラとするために、今後も全国で「キドキド」の出店を進めてまいります。今年は3店舗の新規出店を計画しています。

【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国92カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万カ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国21箇所、年間240万人以上の親子が訪れています。

《報道関係の方のお問い合わせ先》

株式会社ボーネルンド 広報室  
担 当：田中、村上  
T E L：03-5785-0860 / 080-5901-3591  
E-mail：yuka-tanaka@bornelund.co.jp

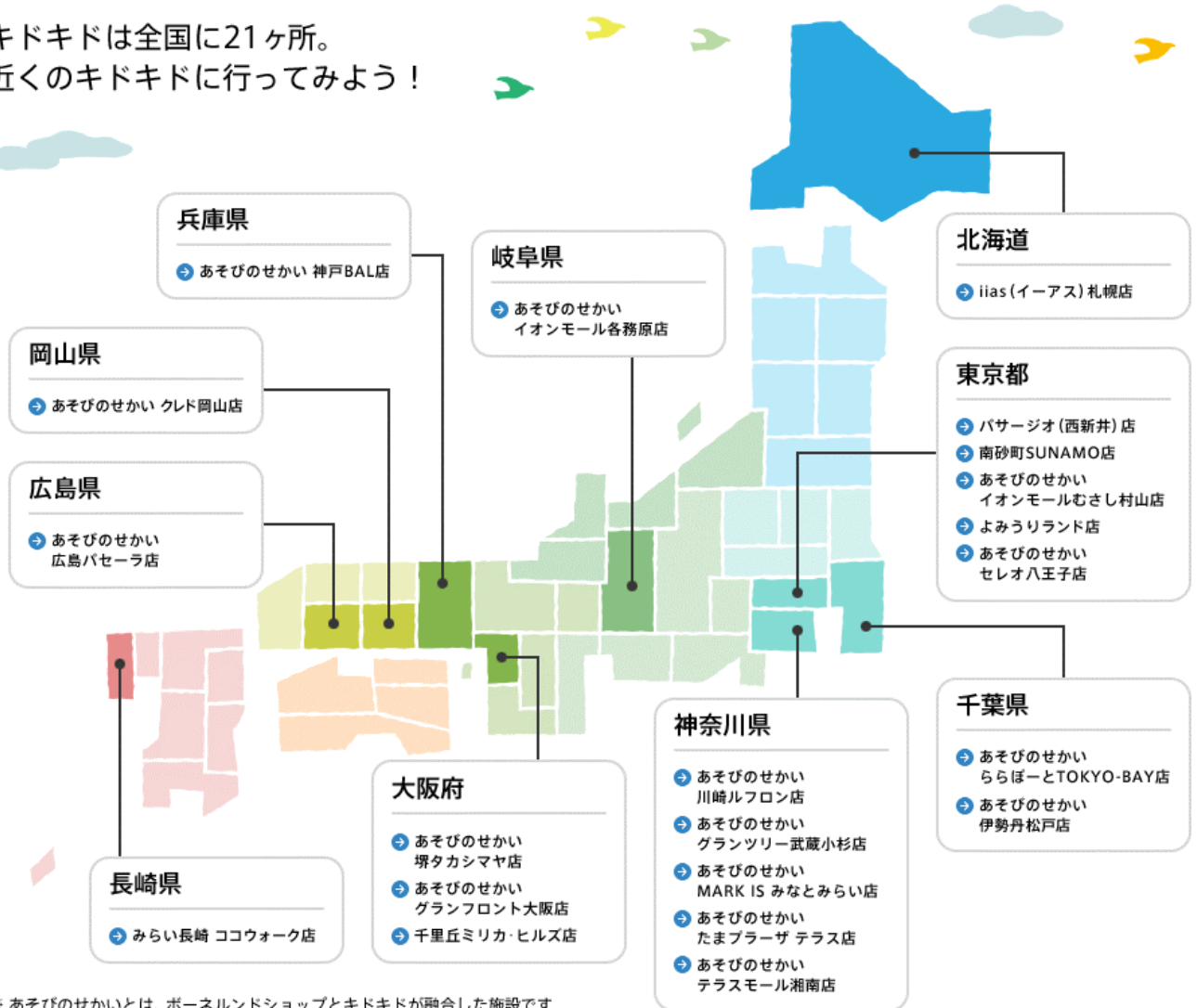
株式会社プラップジャパン  
担 当：五味渕、古澤、山口  
T E L：03-4580-9104  
E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp

《一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）》

株式会社ボーネルンド TEL：0120-358-518

## ■ キドキド店舗一覧 (2015年1月現在)

キドキドは全国に21ヶ所。  
近くのキドキドに行ってみよう！



※ あそびのせかいとは、ポーンランドショップとキドキドが融合した施設です

## ■ 施設内の主な遊具イメージ



エアトラック



サイバーホイール



大型遊具とボールプール



アートの森



ごっこあそびコーナー



赤ちゃん専用コーナー